

令和4年度 岐阜県次世代企業技術者育成事業 分野横断応用研修  
**EMC セミナー「ノイズトラブルの実態とその対策手法」**

電子機器の小型化、高性能化、高速化などが進み、電子機器の開発や設備運用などにおけるノイズ対策の重要性が高まっています。本セミナーでは、ノイズの種類や発生原因、その対策方法などについて、具体例を交えて解説いたします。ノイズ対策の第一歩として、ぜひともご活用ください。皆様のご参加をお待ちしております。

希望される方には、セミナー終了後に当センターの EMC 試験設備見学（電波暗室・シールドルーム）を実施します。

記

1. 日 時：令和4年10月20日（木）13：30～16：00
2. 会 場：岐阜県産業技術総合センター（関市小瀬1288）  
実験棟A 2階 多目的ホール
3. 内 容：「ノイズトラブルの実態とその対策手法」  
講師：株式会社電研精機研究所 ノイズトラブル相談室 室長 大阿久 学 氏
  1. ノイズの基礎知識
  2. ノイズの伝搬径路
  3. ノイズ防止素子
  4. アースとグラウンドとシールド
  5. ノイズトラブルシューティング
  6. インバータノイズ対策実演（対面式の場合）
4. 定 員：20名
5. 参加費：無料
6. 申込方法 3ページ目の受講申込書に必要事項を記入の上、FAX 又は次のメールアドレスにご送信ください。  
E-mail：seminar01@gitec.rd.pref.gifu.jp  
FAX：0575-24-6976
7. 申込締切：令和4年10月14日（金）

問合せ先：岐阜県産業技術総合センター技術支援部 浅井 TEL：0575-29-7151

○当センターが開催する研修（講習等）に参加される皆様へのお願い

- (1) 新型コロナウイルスの感染状況等により、予告なく当研修を中止・延期、もしくはオンライン形式での開催など開催内容の変更等を行うことがあります。その場合には、速やかにホームページ・メール等でお知らせします。
- (2) 受講にあたって、発熱、倦怠感、味覚・嗅覚異常などの症状がある方の来場はご遠慮いただきます。また、受講当日は、受付におきまして体表面温度の計測をさせていただき、計測の結果、37.5℃以上の発熱が確認された場合には、その方の受講をお断りいたします。
- (3) 受講当日は、研修中のマスクの着用、手指消毒の励行、身体的距離の確保など、基本的な感染予防対策にご協力をお願いします。
- (4) 万一、受講者・講師・主催者等に新型コロナウイルス等の感染が確認された場合には、感染拡大を防止するため、保健当局に受講者の氏名・連絡先等の個人情報を提供することがありますので、あらかじめご了承をお願いします。

# 受講申込書

岐阜県産業技術総合センター所長 様

岐阜県産業技術総合センターが行う 令和4年度次世代企業技術者育成事業 分野横断応用研修  
EMCセミナー「ノイズトラブルの実態とその対策手法」に、本書のとおり申し込みます。

記

会社名 \_\_\_\_\_

役 職 \_\_\_\_\_

フリガナ  
氏 名 \_\_\_\_\_

申請日：令和 年 月 日

住 所 〒 \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_

E-mail \_\_\_\_\_

## <企業情報>

- 業種  金属製品製造（具体的な製品名 \_\_\_\_\_）  
 機械器具製造（はん用 生産用 業務用 自動車用 航空機用 電気）  
 電子部品・デバイス・電子回路製造業  情報通信機械機器製造  
 その他（ \_\_\_\_\_ ）

## <その他>

EMC 試験設備見学（電波暗室・シールドルーム） 希望する 希望しない

ぎふ技術革新センター運営協議会員か否か 会員 非会員

今後の当センター催事等案内のメール送信 要 不要

※ 本申込書記載の内容について、県庁産業技術課、講師、及び共催者と共有しますので、ご了承ください。

<FAX：0575-24-6976 担当：浅井 宛>

<E-mail：seminar01@gitec.rd.pref.gifu.jp>